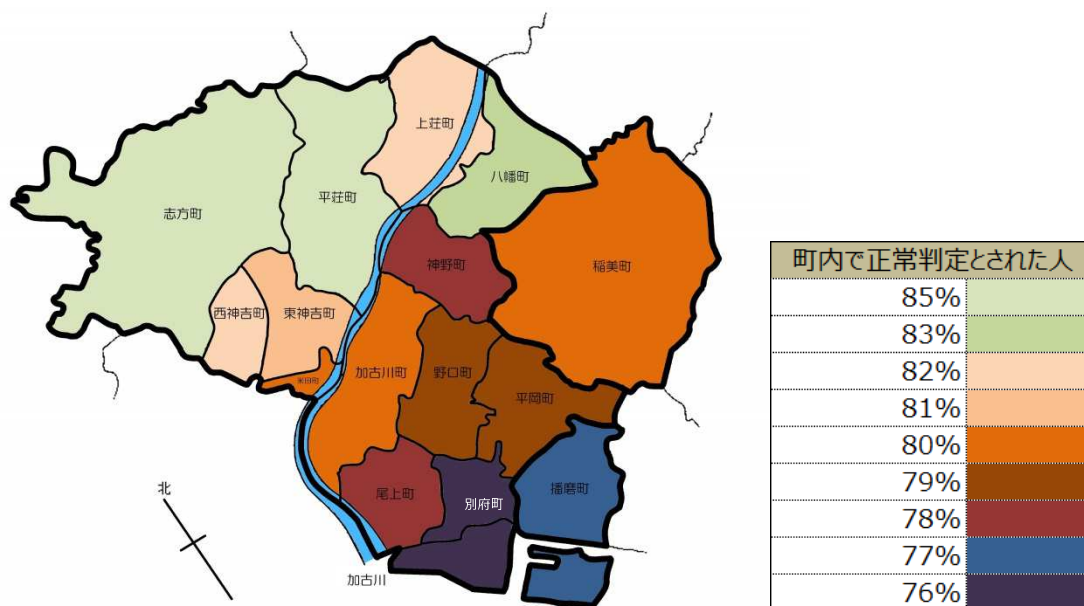


脂質異常症



別府町の異常値判定割合が最も高く、志方町、平荘町の異常値判定割合が最も少ない結果となった。異常値判定割合の上位地区が加古川水流以東に集中する傾向が見受けられ、南東へ行くに従い異常値判定割合が高くなる傾向にある。

【データからみえるコメント】

分布マップでは別府町、播磨町、尾上町が高い傾向にあることがうかがえる。全体的に見て、別府町は高血圧でも割合が高いことから、何かしらの共通要因の存在が考えられる。これに関しては、今後の詳細な統計処理で追及していきます。